



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 1726 URL https://www.brhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川野 博明 TEL 082-261-2860
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

百万円未満切捨て

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,296	△9.3	220	△3.1	160	△26.3	113	7.4
2025年3月期第1四半期	9,145	10.3	227	165.4	218	185.4	106	347.0

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 144百万円（43.2%） 2025年3月期第1四半期 100百万円（69.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	2.54	2.52
2025年3月期第1四半期	2.37	2.36

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	41,775	14,875	35.4	329.09
2025年3月期	41,933	15,067	35.7	333.48

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 14,806百万円 2025年3月期 14,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	7.50	-	7.50	15.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	8.00	-	8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	0.6	2,000	2.4	1,900	1.0	1,300	2.5	28.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	45,795,000株	2025年3月期	45,795,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	803,647株	2025年3月期	873,647株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	44,927,507株	2025年3月期1Q	44,690,353株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に加え、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復傾向が続きました。一方で、物価上昇の継続、米国の関税引き上げ政策による世界経済の減速等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業である建設業界におきましては、建設資材の価格高騰や労務費の上昇及び労務需給の逼迫等の影響もあり、厳しい事業環境が続いております。

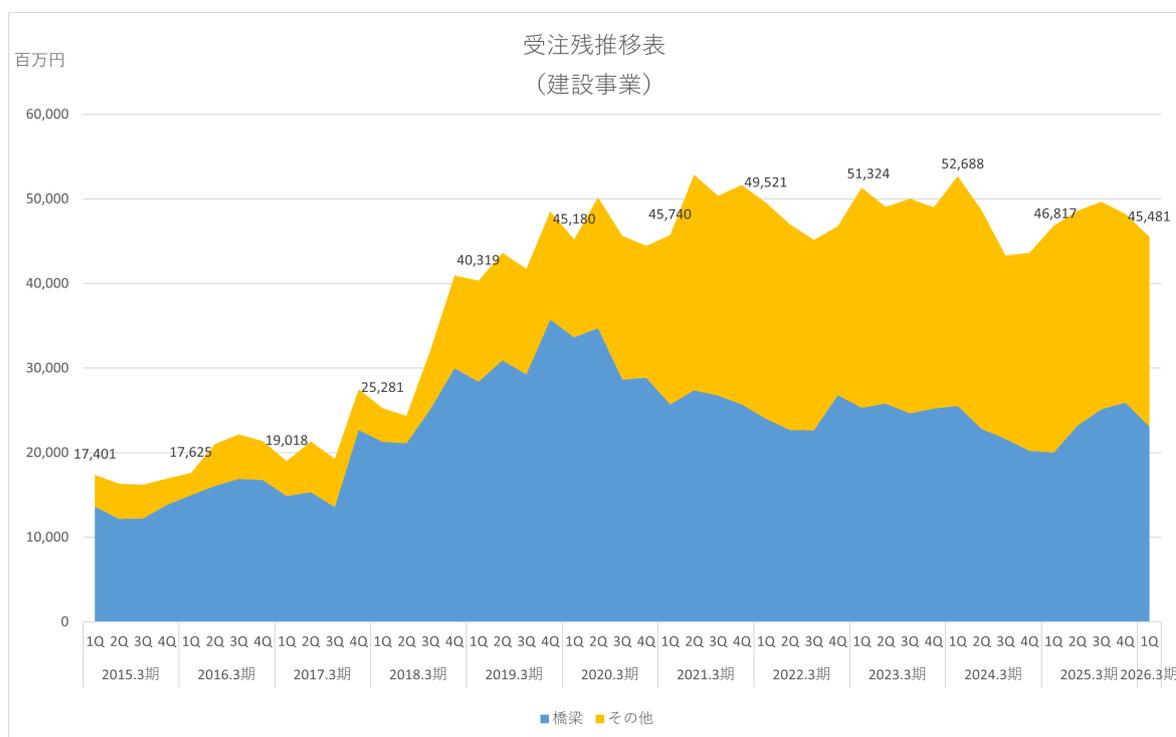
このような情勢の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,296百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益は220百万円（前年同期比3.1%減）、経常利益は160百万円（前年同期比26.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、市場全体の発注量の減少等により、当第1四半期連結累計期間の受注高は4,182百万円（前年同期比62.3%減）となり、手持工事高は45,481百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

また、大型工事の進捗が伸びず、売上高は6,904百万円（前年同期比12.4%減）、セグメント利益は481百万円（前年同期比18.9%減）となりました。



(製品販売事業)

製品販売事業におきましては、マクラギ及び建築製品の受注が増加したこと等により、当第1四半期連結累計期間の受注高は1,806百万円（前年同期比57.7%増）となりました。

また、大型受注案件の製作が順調に進み、売上高は1,382百万円（前年同期比19.1%増）となり、製作工程の見直しによる原価削減等により、セグメント利益は140百万円（前年同期比403.4%増）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、受注済案件が順調に進んだことから当第1四半期連結累計期間の売上高は130百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は前年同期と同水準の4百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、一般店舗・住宅の賃貸管理を行っております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期と同水準の35百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

財政状態につきましては、当第1四半期連結会計期間末の総資産は41,775百万円となり、前連結会計年度末比157百万円の減少となりました。その主な要因は、現金預金が970百万円、商品及び製品が314百万円、未成工事支出金が179百万円、それぞれ増加したものの、未収入金が814百万円、受取手形・完成工事未収入金等が744百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が343百万円、長期借入金が265百万円、未払法人税等が227百万円、短期借入金が200百万円、それぞれ減少したものの、未成工事受入金が522百万円、電子記録債務が321百万円、賞与引当金が190百万円、それぞれ増加したことにより、前連結会計年度末比34百万円増加の26,900百万円となりました。なお、有利子負債の残高は前連結会計年度末より465百万円減少の18,571百万円となりました。

純資産は、株主配当金336百万円の支払い等により、前連結会計年度末比192百万円減少の14,875百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,709	2,680
受取手形・完成工事未収入金等	27,385	26,641
未成工事支出金	213	393
商品及び製品	1,807	2,122
仕掛品	150	132
材料貯蔵品	333	326
未収入金	2,995	2,180
その他	32	48
流動資産合計	34,627	34,524
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,069	3,042
土地	2,201	2,119
その他（純額）	1,138	1,116
有形固定資産合計	6,410	6,278
無形固定資産	114	117
投資その他の資産		
投資有価証券	476	525
繰延税金資産	132	156
その他	191	191
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	781	855
固定資産合計	7,306	7,251
資産合計	41,933	41,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,076	3,733
電子記録債務	1,213	1,535
短期借入金	14,500	14,300
1年内返済予定の長期借入金	1,060	1,060
未払法人税等	335	107
預り金	341	273
未成工事受入金	556	1,078
賞与引当金	—	190
工事損失引当金	40	40
完成工事補償引当金	31	28
その他	836	958
流動負債合計	22,993	23,306
固定負債		
長期借入金	3,476	3,211
その他	396	383
固定負債合計	3,873	3,594
負債合計	26,866	26,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,114	3,114
資本剰余金	2,759	2,752
利益剰余金	9,293	9,070
自己株式	△322	△296
株主資本合計	14,845	14,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134	165
その他の包括利益累計額合計	134	165
新株予約権	87	68
純資産合計	15,067	14,875
負債純資産合計	41,933	41,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	9,145	8,296
売上原価	8,193	7,306
売上総利益	952	990
販売費及び一般管理費	724	769
営業利益	227	220
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	6
スクラップ売却益	19	9
その他	6	5
営業外収益合計	31	20
営業外費用		
支払利息	29	60
工事保証料	8	9
その他	2	10
営業外費用合計	40	80
経常利益	218	160
税金等調整前四半期純利益	218	160
法人税、住民税及び事業税	127	89
法人税等調整額	△15	△42
法人税等合計	112	46
四半期純利益	106	113
親会社株主に帰属する四半期純利益	106	113

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	106	113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	30
その他の包括利益合計	△5	30
四半期包括利益	100	144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100	144
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(賞与引当金の計上基準)

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

なお、連結会計年度末においては、連結会計年度末までの支給対象期間に対応する賞与は、確定賞与として処理することとなっているため発生いたしません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

1 貸出コミットメント

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と貸出コミットメント契約を締結しております。

貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
貸出コミットメントの総額	4,000百万円	4,000百万円
借入実行残高	2,300	1,900
差引額	1,700	2,100

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	94百万円	174百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	7,882	1,159	98	5	9,145	—	9,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	29	30	61	△61	—
計	7,882	1,161	127	36	9,207	△61	9,145
セグメント利益	593	27	4	12	639	△411	227

(注) 1. セグメント利益の調整額△411百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△411百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	6,904	1,297	88	5	8,296	—	8,296
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	85	41	30	157	△157	—
計	6,904	1,382	130	35	8,454	△157	8,296
セグメント利益	481	140	4	14	641	△421	220

(注) 1. セグメント利益の調整額△421百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△421百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	4,182	37.7
製品販売事業	1,806	157.7
情報システム事業	184	90.9
不動産賃貸事業	35	99.3
合計	6,209	49.8

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	6,904	87.6
製品販売事業	1,297	111.9
情報システム事業	88	90.8
不動産賃貸事業	5	98.3
合計	8,296	90.7

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
西日本高速道路株式会社	2,206	24.1	2,092	25.2
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	—	—	964	11.6
中日本高速道路株式会社	1,647	18.0	738	8.9

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。